

平成23年度
(平成22年度分)

事務事業評価票

C 定型・維持管理型 No. 1013006

I 事業の概要

通常評価

I-1 事業の概要

事務事業名 酸性雨調査 ホーム・シフト・レス		所管局部課等	環境政策局環境企画部環境指導課
		(連絡先)	213-0928
		(評価票作成者)	環境指導課長 白居 保

22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性		24予算額 (千円)	事務事業の内容	
451	800	現状のまま継続		650	環境省では、「酸性雨長期モニタリング計画」に基づき平成15年度から湿性沈着、乾性沈着、土壌・植生、陸水について、全国の定点において継続調査している。本事業は、国庫委託事業として実施されるもので、国への協力及び本市の酸性雨の現状を把握する観点から本調査（陸水調査）を受託し、実施する。	
業務運営方法	■ 直営		委託(補助)先の名称、委託(補助)の内容 実際の調査、分析については、保健福祉局衛生環境研究所が行う。			
	□ 部分委託					
	□ 部分補助等					
	□ 全部委託					
	□ 全部補助等					
実施根拠 (法令、条例、規則、要綱等)	酸性雨等調査マニュアル（環境省作成）			事務事業の性格	□ 義務的事業 ■ 任意的事業	
				会計区分	■ 一般会計 □ 特別会計	

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
	①	事業費 (千円)	782	782	451	800	650
		賃金(事務補助)	291	299			
		需用費(消耗品, 報告書印刷等)	418	419	421	757	607
		その他	73	64	30	43	43
	①'	委託料					
	②	委託料が事業費に占める割合(①'÷①)(%)					
	③	人件費(24年度は見込) (千円)	2,279	2,242	2,184	2,184	2,184
		職員(課長級) (人)	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
		職員(課長補佐級, 係長級) (人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		職員(係員) (人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		嘱託職員等人件費 (千円)					
	④	年間経費(①+③) (千円)	3,061	3,024	2,635	2,984	2,834
	⑤	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	782	782	451	800	650
		国庫・府支出金 (千円)	782	782	451	800	650
		受益者負担分(使用料, 手数料等) (千円)					
		その他() (千円)					
	⑥	京都市年間負担経費(④-⑤) (千円)	2,279	2,242	2,184	2,184	2,184
	⑦	受益者負担率(受益者負担分÷④)(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

平成23年度
(平成22年度分)

Ⅱ 評価結果

事業名 酸性雨調査

Ⅱ-2 業績評価（Ⅱ-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略）

A 効率性	No.	区 分	単位	H20年度	H21年度	H 2 2 年度
	①	調査地点数	箇所	1	1	1
	②	年間経費（事業費及び人件費の合計額）	千円	3,061	3,024	2,635
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,061,413	3,024,336	2,634,854
	④	単位当たり経費変動率			-1.2%	-12.9%
				評価	良くなった	かなり良くなった
分 析	（コスト変動の理由等）					
	平成 2 1 年度と比べ、平成 2 2 年度の経費が減少したため効率性が良くなった。 平成 2 2 年度は、事務補助の賃金が不用となったため、経費が減少した。					
B 市民満足度	＜調査の有無＞		＜調査方法＞		＜調査時期＞	
	□ 有 □ 無 ■ 該当しない					
	（調査結果、現状分析等）					
C 環境保全 及び環境負荷軽減の要素	■ 環境	＜現状分析、今後の方針等＞				
	□ 関連 □ 一般	酸性雨による影響は、長期継続的なモニタリング結果によらなければ把握しにくく、今後とも長期モニタリングを着実に実施していく必要がある。				

平成23年度の実施状況

沢ノ池（右京区）の水質等調査及び降水中のpHなどを分析する酸性雨の常時測定を実施した。

Ⅲ 今後の方向性

現状のまま継続	(今後の方向性の理由及び具体的な内容)
	引き続き長期モニタリングを実施していく。